

# 城南

# 11/15

平成30年(2018年)



城南地区の人口と世帯  
 10月末日現在( )内は前月比  
 人口 18,741人 (-4)  
 男 9,339人 (-7)  
 女 9,402人 (+3)  
 世帯 7,253世帯 (+7)

編集発行：前橋市城南公民館 〒379-2117 前橋市二之宮町1320番地 TEL268-2111 FAX268-5038  
 ホームページ：前橋市 (<http://www.city.maebashi.gunma.jp/>) → 公民館 → 城南公民館(支所)

## 恵みの晴天！秋晴れの文化祭

11月10日(土)、11日(日)城南地区文化祭が開催されました。芸能発表、模擬店、福祉バザー、菊花展、幼児から大人までの作品展示など大いに盛り上がりました。いろいろな世代のみなさんが集まり、交流の場となった文化祭で地域の和が広がりました。文化祭開催にあたり地域の様々な団体、学習グループ、荒砥中ボランティア等多くの皆様にご協力・ご尽力いただきました。ありがとうございました。



穴薬師様

古墳の石室を思わせるような石積みの中の薬師如来が安置されており、故に穴薬師様といわれている。舟形光背を負う半肉彫りの薬師如来坐像である。右手は施無畏印(何も恐れることはないよ、と説法を聞く人々の緊張を和らげるポーズ)で左手は薬壺を載せている。薬師祭りは、九月七・八日に灯籠を竹に吊るし火を灯して祭る。当日、お参りする人は薬師様の顔にうどん粉を塗ってお化粧し線香をあげる祭りで、眼の病にならないよう祈願することから眼信仰の薬師様として信仰されている。薬師如来の顔に粉を塗るのは各所で見られ、それゆえ「おしろい薬師」と呼ばれている。

穴薬師の入口前に石造の水鉢がある。水鉢本体は口縁部から底部ですぼまり、その下部には猫足状の脚部を備え、一石で造り出すという秀逸な石造物である。鉢の側面に「施主敬白 宝永四(一七〇七) 天亥(薬師如来)奉寄進口鉢 安楽 八月八日 星野佐五右門」と刻銘され、穴薬師墓地にある。(内田憲治記・荒砥中談)